

空き家情報

登録番号：第 7 4 号

所在地	佐賀市大和町梅野		
構造	木造	階数	2 階建
1 階面積	— m ² (約 — 坪)	2 階面積	— m ² (約 — 坪)
延床面積	49.58 m ² (約 14.99 坪)	土地面積	434 m ² (約 131.28 坪)
建築時期	昭和 46 年頃 (築 53 年)	空き家になった時期	平成 28 年頃 (8 年前)
空き家の状態	・補修は不要 ・大幅な補修必要		
設備の状況	電気	引き込み済み ・ その他 ()	
	ガス	プロパンガス ・ その他 ()	
	水道	井戸水 (水質検査、配管の確認が必要)	
	トイレ	汲み取り / 和式・洋式	
	下水道	接続済み ・ 浄化槽 ・ その他 (なし)	
	テレビ	CATV 接続済み・ その他 ()	
	駐車場	有 (可能台数 1 台)	
売買又は賃貸 その希望価格	・ 売買	希望価格	300 万円
	・ 賃貸	希望家賃月額	一万円
備考	・現状のまま売買 ・母屋までの道はあるが車が通る為には整備が必要 ・日当たりや見晴らしは大変良好 ・家屋と小屋の一部がレッドゾーン、イエローゾーン※1 に掛かるところがある また、崩壊土砂流出危険地区※2 に掛かるところもある。		

外観写真

母屋	玄関
	

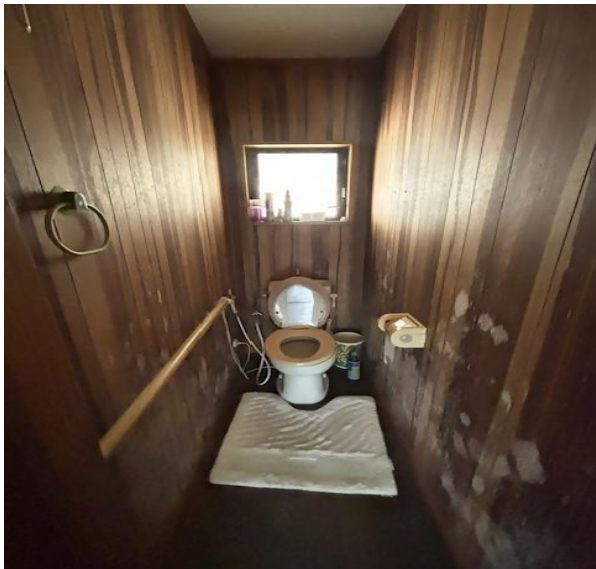
小屋



キッチン



トイレ



浴室



和室



2階



2 空き家等の間取り図

	 1階 2階
備 考	【付帯物件】 小屋・・・延床面積 57.85 m²（2階：約8畳） 山林・・・19,962 m² 原野・・・778 m² 畑・・・1,183 m² ※付帯物件は母屋の近くにはなく分布している ※農地取得については農業委員会の許可が必要となります。 ※1 イエローゾーンとは土砂災害警戒区域のことで斜面がくずれやすく危険な区域を指定したものです。 イエローゾーンでは急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。開発行為に対する許可や建築物の構造規制等はありません。 レッドゾーンとは土砂災害特別警戒区域のことで斜面がくずれる危険とともに、建物も崩壊する危険が高い区域を指定したものです。 レッドゾーンでは急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。 ※2 山崩れ等によって発生した土砂が土石流となって流出し、災害が発生するおそれがある地区をいいます。 がけ崩れとは、地面にしみこんだ水分が土地の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちることをいいます。また、地震が原因で起こることもあります。